

ウイズ（共に）

1999年7月号

With

〒862-0939

熊本県熊本市長嶺南3丁目2-12

TEL・FAX共通

096-382-0861

http://www.try-net.or.jp/~withs/

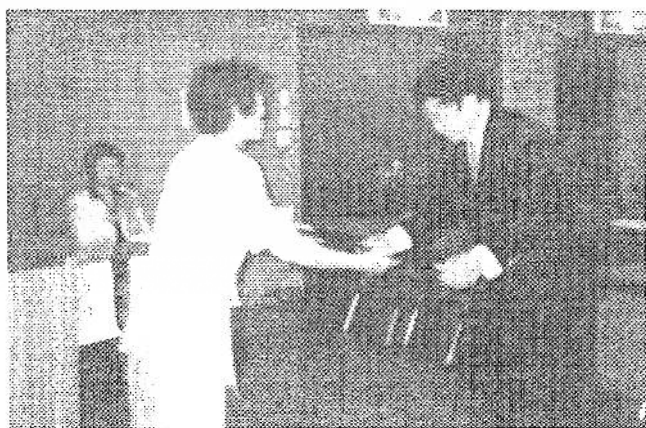
バック連総会に参加して

市瀬 恵

6月19日、熊本市リサイクル情報プラザで、牛乳パックでお世話になってる各団体の表彰式が午前11時30分からありました。労働センターからは6人が参加しました。表彰式の司会は木村いく子さんがされたので、私は上手ですごいと感じました。それからバック連代表の小山久子さんが皆さんに挨拶をされて、その後に表彰式があって大分製紙さんから簡単なお話がありました。



終わったのが、11時40分でそれから皆さんと一緒に昼ご飯を食べて私はお昼で帰りました。バック連の皆さん、お疲れ様でした。



小山さん・村上さんとの話し合い

倉田哲也

99年6月2日、労働センター内で熊本市議会議員の村上博さんと小山久子さんが来られました。村上さんは今年4月に議員になりました。初めての障害者議員です。

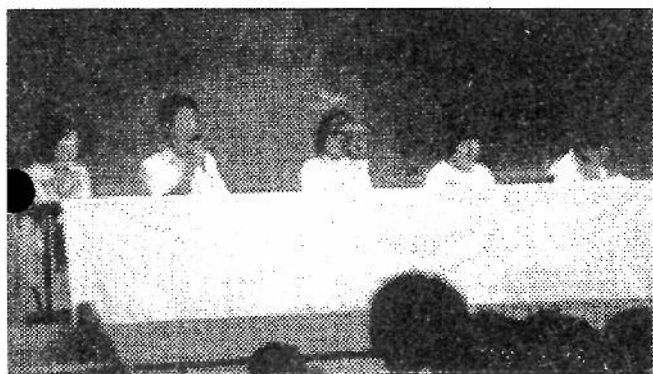
小山さんはパック連熊本の代表でもあり、議員としても二期目の方です。市議会への要求

- 1、小規模作業所の助成金金額を上げてほしい
助成金の支給を年度初めか半年に半額に支払いしてほしい
(小規模作業所に対する助成金が年度末にしか支払われないので、年度初めにの運転資金に苦労している)
- 2、市役所・市民センター・コミセン関係に牛乳パック混入のトレペを入れてほしい。
(パック回収は市民の方々に定着してきましたが、再生紙商品を利用しなければ、リサイクルの意味がないのです。障害者の就労を保障す意味でも使ってほしい)
- 3、ガイドヘルパーの充実・障害者が外出する時の介護制度
(現在のガイドヘルパー制度では公共施設での利用しか出来ません。私用で使う事ができないのです)
- 4、歩道をバリアフリーにしてほしい
(東バイパスや国体道路の大きい道路には歩道も広がっていますが、生活道路は歩道もない所があります)
- 5、市営のリフト・低床バスを増やしてほしい
(長嶺に移転してからは市営バスを利用することが多くなり、リフト・低床バスに乗ることが多いのですが、本数が少ないので増やしてほしい)

労働センターに足を運んでいただき日常面からの要求を聞いて頂いた市議は二人以外にいませんでした。これからは私達の立場に立って話ができる二人の議員が誕生したことは大変心強い事だと思います。今後の活躍を応援していきたいと思っています。

芦北高校環境デーに参加して

吉村春美



去る6月8日に、芦北高校で環境デーあり労働センターからも3名で参加しました。最初に倉田代表が労働センターの歩みや牛乳パックのリサイクルについて講演しました。その後に芦北高校でゴミ問題やリサイクルについて取り組んだ事を委員会や生徒会クラブ活動の代表の人が活動報告と発表

がありました。短い時間でよくまとめたかったと思いました。

私も労働センターの紹介をしました。緊張しました。活動紹介の後、意見交換と交流会がありました。いろんな意見が出ましたが、質問が出なくて残念でした。又、私の車椅子を押したり、介助をしてくれた3年生の生徒とは話したりしたけど、ほかの学年の生徒たちとも交流したかったです。



YYネットに参加して

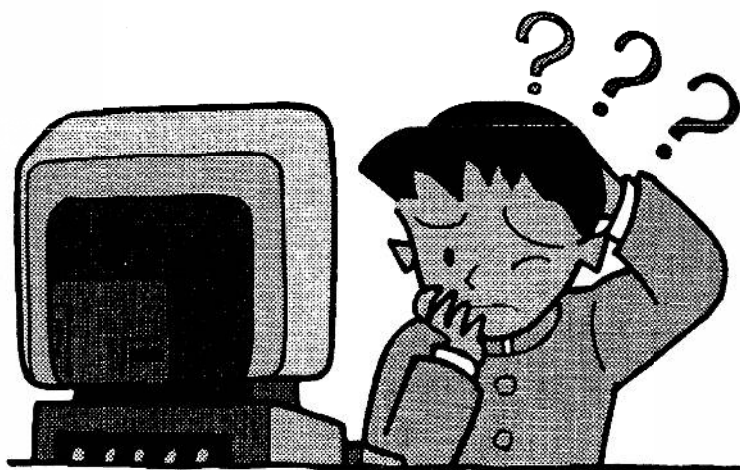
高村恭弘

私と母は、6月20日にYYネットパソコン教室に参加しました。私は、在学中に授業でノート代わりにパソコンを利用していました。で、久しぶりにパソコンを触るのでウキウキで来ました。

今回のテーマは、『名刺を作ろう』でした。イラストレーターというソフトを使って、名刺を作り出しました。初めて触るアップルでした。最初は、キーボードの配列がわからずに困りました。が、松井さんの優しい指導もあって、だんだんとわかるようになりました。

私が使ったパソコンのマウスは、ネズミのように素早く動くので操作が上手くいきませんでした。マウスがいうことをききません。キーボードとマウスに慣れるように頑張ります。

ハッキリ言って、パソコンに夢中になって本題の『名刺の作り方』が全くわかりませんでした。パソコンを使っていると、時間が「アッ」という間に過ぎたと感じられました。次回を楽しみにまっています。



お知らせ

労働センターでは、8月14日から16日まで夏期休業致します。日頃、お世話になっているみなさんも暑さに負けず、ご自愛下さい。

紙すきは

楽し！

保険会社にて紙すき教室するの巻

これまで、いろいろなところで紙すき教室をやってきましたが、生命保険の会社から依頼をうけたのは初めてだと思います。少々不安な気持ちで、第一生命健軍支部へお伺いしました。

聞くと、5月30日のゴミゼロフェアの際、リサイクル情報プラザで紙すき体験された社員の方が、ぜひ会社でもやりたいと申し込まれたそうです。

会場の会議室には、午前中にもかかわらず、20名くらいの女性たちが集まってこられました。ウィークデーですから、ちっちゃい子どもも2～3人の他は、子どもの姿は見えません。大人だけの紙すき教室です。

漉き方を一通り説明すると、さっそくひとりずつ体験。一巡するころには、皆やり方を飲み込んで、「次はこうしてみよう」とか、「これはどうするのですか」など、細かい質問も次々に出てきます。「ああ、なるほど」「へえ、おもしろい！」と、子どもと同じように目を輝かして、いろんなアイデアを考えては、チャレンジ。予定の2時間あまりが、アツと言う間に過ぎてしまうほど、紙すきにはまってしまった様子でした。

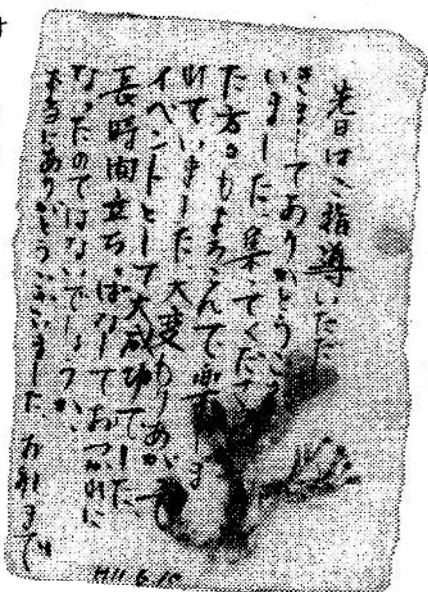
そういえば、先日のゴミゼロにボランティアで紙すきを手伝ってくれた大学生たちも、「ああ、おもしろかった。こんな楽しいボランティア初めて」と、ほんとうに楽しそうでしたっけ。

改めて何で、紙すきが、年齢を問わず、こんなに受けるのだろうと考えてしまうほど。

身近にあるものを、ほんのちょっとしたアイデアと手作業で、全く新しい、ものに甦らせる喜び・・・かな？ しかも上手下手にかかわらず、何ともぬくもりのあるものが出来るのですから。

そして、参加した方が喜ばれただけ、こちらもうれしい気分です。会場を後にすることが出来、こちらこそが礼を言いたいような気持ちのいい紙すき教室でした。

当日漉いたハガキで、さっそくすてきな礼状をいただきました。



ちよつと一息コーヒータイム

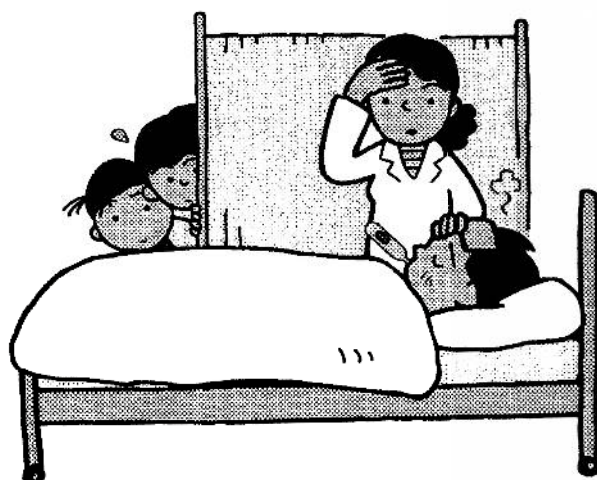
病院の先生

久島雅樹

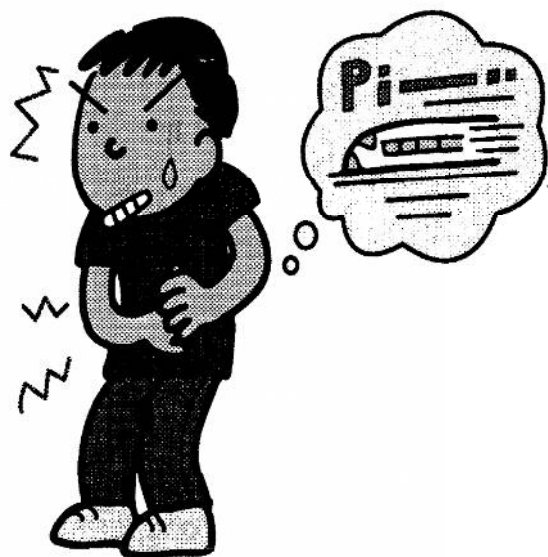
現在私は、2ヶ所の病院を定期的に通院しています。総合病院（主に内科）と精神科の2ヶ所です。精神科の主治医の先生は院長先生です。7年前に私を『アルコール依存症』と診断された先生です。当時の私は、まったくと言って良いほど自分の病気に対して認知していなく、アルコールと激闘していました。その度に肝臓を壊して入退院の繰り返しをしていました。精神病院には、入りたくないと思い込み内科病院に逃げ込んだりしていました。定期の診察も飲んでいたので、グダグダグチグチと言っていたそうです。そして、先生の顔もまともに見ていなかったそうです。最近診察に行くとよくそんな事を言われます。精神病院の先生は（私の主治医）日本でアルコール専門医としては、5本の指に入る名医と聞いています。が、いくら先生が名医でもアルコール依存症者が回復する意志がなければ、どんなに治療プログラムを行われても患者さんが実際にプログラムを実行しなければ回復しません。実際に私がそうでした。今でも、入退院はしていますが、

以前のように酷くはありません。先生も

「最近、前のような状態では来ないので安心してヨ」と言われます。それだけ精神的に安定してきたのだと思います。ただ、私が通院している精神病院はまったくと言って良いほど身体障害者の事を考えていません。トイレにしても、お風呂にしても手すりすら付いていません。エレベーターはありますが、そこにはカギが掛けられていて利用する時は看護婦・看護師さんに言ってから開けてもらっていました



た。5回目の入院をした時の事です。大分のキャンプ場に焼き肉を食べに行った時に、私の存在が薄かったので



しょうか、誰も介護に来てくれませんでした。そこに院長先生が登場し、焼き肉を私の口の中へ放り込まれました。猫舌の私は、アチアチと言いながら、食べていたところを看護婦さんが見つけて慌てて介護にられました。そんなエピソードは数え切れない程あります。

総合病院（主に内科）の先生は、以前までは面白い先生でしたが、診察日が1週間に1回に変わったため主治医の先生が院長先生に変わりました。前回の入院の時からです。それまでは、あまり面識はなかったのですが、診察を受ける時も気楽に話が出来るようになりました。気難しい先生ではありませんので、私としても気持ち的に楽です。昨年の暮れに疥癬で皮膚科を受診したのですが、その先生が短気ですぐ怒り出されます。

「イヤな先生ダ」と何回思った事か。

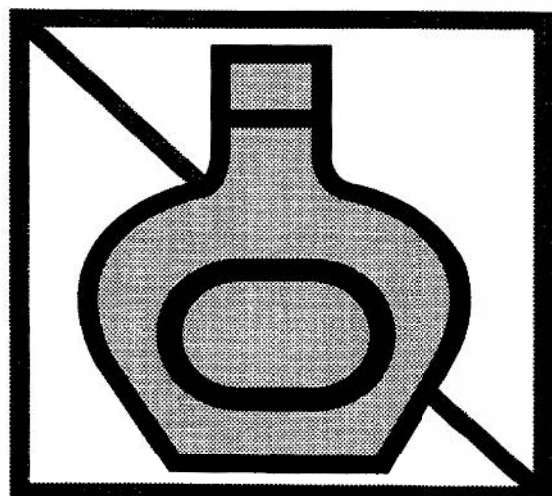
でも、疥癬は10日間で治りました。

私は、ここ数年病院を何カ所も行きましたが、今のところ2ヶ所の病院を定期的に通院しています。やっぱり今までの私の経験上、患者と主治医の先生とは信頼関係がなければいけないと思います。

終わり。



体調が良くて元気な姿の久島雅樹編集長。



出あい・触れあい・支えあい

一甲宜男

3. ミエ子さんのこと

「私は、小学校の時いじめられていました。」

「バイキン扱いにされたこともありました。」

「私がよそった給食はきたないと言っていました。」

「死にたいと思った事が何度もありました。」と、労働センターの野口さんが話しています。ヘルパー養成講習の特別講座の時間です。

「一甲先生、私が話すことになりましたので、先生も聞きに来て下さい。」と、野口さんに言われ、その講座に参加したのでした。

小学校で、いじめに合っていた。その時の担任だった私は、改めて、野口さんの辛かった様子に胸をしめつけられる思いをしながら聞いていました。

私が野口さんと出会ったのは彼女が三年生の時、そして、四年生へ。五年生二学期から、クラス増のために編成替えがあり、彼女は別のクラスへ移ったのでした。

その間の二年と少し、全然口を開くことなく、そして、小学校卒業までとうとう私には、一言も話してはくれませんでした。

一年生から、ずっとしゃべっていない彼女に、先生はあきらめ、友達は

「野口さんは、しゃべんなはらんとよ。」と、きめつけてしまっていたのです。



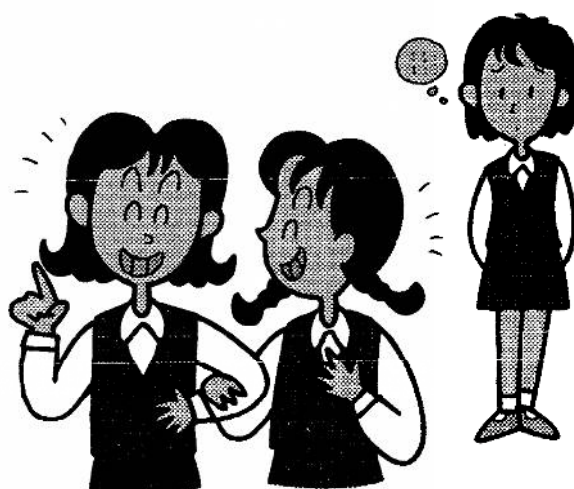
「死にたいと思ったけど、お母さんが悲しむので、死ぬことは出来ませんでした。がまんしました。」彼女の話しはつづきます。

ヘルパー講習に受講している三十数人の人の目には光るものがありました。でも野口さんの顔は明るく輝いて見えました。緘黙だった野口さんが、話しているのです。このようになる、きっかけは何だったのでしょうか。

つづく。

小・中学校時代のいじめ (差別について) 発表

野口美枝子



1990年に1度、県同教で差別について話しをしました。私としては、思い出したくなかったからすごくいやだったのですが、どうしても県同教の先生から

「話しをしてほしい」と言われ話しをしました。最初はイヤでしたけど話してみても私にとってすごくいい発表をさせて頂いたよ思っですごく感謝しています。死にたいとずっと考えていました。でも、親に心配かけたくないので頑張って生きました。今は毎日が楽しく死にたいと思っていた自分がウソの

うです。今は楽しい事ばかりです。

1999年6月5日、元ふくし生協（高齢者・障害者協同組合シニアコープ・くまもとの中村氏より小・中学校時代の話しをしてほしいと言われ、その時にはすぐOKの返事をしました。場所は、九州ルーテル学院でありました。テーマは『陽子と美枝子の小学校時代』と言うことで話しをしました。

2度目と言う事もあって一生懸命話しをしました。皆さん、すごく一生懸命私の話しを聞いて下さってとってもうれしかったです。

涙を流すつもりはなかったんですが、話しているうちに辛くなり涙が止まらなくなりました。

熊本シネマランド

編集協力・キネコム
(熊本に映画博物館を創ろう会)

(52)

今・月・の・シ・ネ・マ

交渉人

シカゴ警察でトップの実力を誇る人質交渉人が、人質をとってビル内に立てこもるという事件をおこす。そこで駆り出されたのがもう一人の人質交渉人。というこの映画—トップレベルを競う交渉人同士の頭脳と知力を尽くした駆け引きが、なかなかの見物である。

犯人の目的が徐々に明らかになると共に、事件の裏に隠された真相が暴かれていくというサスペンスタッチで描かれている。「L.A.コンフィデンシャル」で味な刑事役をしたケビン・スペイシーが絶妙な演技を展開させてくれるので二時間十九分も苦にならない。撮影は「タイタニック」のラッセル・カーペンターで現場の緊迫感をうまく演出。

私・の・好・き・な・映・画

アマデウス

若くして世を去った天才音楽家モーツァルトの謎に満ちた生涯を描く「アマデウス」は一度は観ていただきたい作品としておすすめしたい。

モーツァルトの死は、後世まで、殺人説、自殺説、病気説と様々な話題をふりましているが、その作曲の過程にも興味が注がれている。その全ての謎を、モーツァルトを最も尊敬し、それ故に嫉妬続けた宮廷音楽家サリエリの眼を通して解き明かしていく。中高生にも解りやすいのがうれしい。

1984年度のアカデミーを八部門も受賞したこの作品。モーツァルトの曲の数々も堪能できる。また、彼が逆さまになってピアノを弾くシーンは圧巻です。

Let's go to the Movies! 99'8月

☆映画¥1,000デー・レディースデー(毎水曜)、身障者、シニアサービス、毎月一日の感謝デー

熊本東映	☎356-7393	東映アニメ〜8/13	東映アニメ(入替制)ウテナ/アキハバラ〜8/20	金田一少年の事件簿2 8/21〜
東宝1	☎352-1718	学校の怪談4〜8/20	メッセンジャー-8/21〜	
東宝2	☎352-1718	ポケット・モンスタールギア爆誕—ピカチュウ探検隊		
東宝プラザ1	☎352-0952	スター・ウォーズエピソード1ファントム・メナス		
東宝プラザ2	☎352-0953	ハムナプトラ—失われた砂漠の都		
セントラルシネマ1	☎353-4050	スター・ウォーズエピソード1ファントム・メナス		
セントラルシネマ2	☎356-3100	アイズ・ワイド・シャット		
セントラルシネマ3	☎352-3592	スター・ウォーズエピソード1ファントム・メナス(日本語吹き替え版)		
セントラルシネマ4	☎356-7904	プリンス・オブ・エジプト(日本語吹き替え版/スーパー版)		
(右の巻頭を上の4館いずれかで上映)				
DENKIKAN	☎352-2121	ホーホケキョとなりの山田くん〜8/13	もう一度逢いたくて(入替制)パラサイト	
		★レイトショー→ゴールデンボーイ〜8/13		
熊本松竹1	☎354-3611	ホーホケキョとなりの山田くん		
熊本松竹2	☎354-3612	恋は嵐のように〜8/20	カードキャプターさくら(入替制)恋は嵐のように8/21〜	
シネパラダイス	☎211-3360	ラストサマー2〜8/14	タンゴ〜8/27	踊れトスカ—8/28〜
		★モーニング—アンパンマン〜8/13	フランダースの犬〜8/27	★レイトショー→ラストサマー2〜8/27

☆上記スケジュールは、7月15日時点での予定です。

☆東映アニメ内容は、ピーストウォーズ・リカちゃん・ミクロマン。

☆熊本の映画情報の詳細については、<http://ww7.lkinet.jp/~shadow/> で。

障害者と健常者

北村孝博

私は、二十代の半ばから三十代の始めまで大阪で障害児の介助員をやっていました。自分は市の非常勤嘱託で、教育委員会の指導課から市内の障害児がいる幼稚園、小学校、中学校へ派遣されるという形になっていました。私のほかにも四十人くらいの介助員がいて市内の学校に一人から三人くらいまで、障害児の人数や状況にあわせて派遣されていました。そのころのことを書きはじめると膨大な量になり、とてもスペースが足りません。ただその仕事を経験したおかげで、少なくとも障害のある人を特別な目で見のではなく、普通に自然に接することができるようになったのは確かです。彼らのおかげでここまで成長させてもらったといってもいいかも知れません。いろいろな事情がなかったら、今でもっていたと思います。

さて、ここからが本題です。当時も車イスの障害児と一緒に歩いている時など大人の人々が寄ってきて、障害児に、よう頑張ってるね、とか、ほくいくつ？など、おそらく悪気はないでしょうが、幼稚言葉で話しかける人がいました。なかには本人の前で私に、この子は言葉が分かるの？とか、頭をなでようとしたり、とにかく何といったらいいのか、かわいそう、気の毒といった表情がもろにでていました。確かに日頃から障害のある人との接触がない人はそうになってしまうのかも知れません。しかしそうされてもちっともうれしくなんかありません。逆に、この人なにをしているいのだろうと不快感さえあります。それは、私なぐさめる人、あなたなぐさめられる人という一線がひかれているのを感じるからです。

ここで何をいいたいのかというのと、障害のある人に欠かせない手助けしてくれる人、つまり介助する人との間にも、この一線があるのではないかということなのです。もちろん善意をもって一生懸命手伝ってくれているのですが、そこには、私助ける人、あなた助けられる人といった、はっきりとした線をひいているのではないかと。

もちろん障害のある人には手伝ってもらわなければならないことがたくさんあります。、ということではなくて、はじめから有無をいわさず、障害者は手助けしなければいけないんだ、そうしなければ何もできないかわいそうな人なんだ、自分とは別の人なんだという意識があるのではないかということを問うているのです。

介助する人も介助される人も同じ人間であり、時には立場が逆転することもある。そこに厳密な境界などない。人は一人で生きているのではなくそれぞれに助けってもらわなければならないことがあります。うとらえれば、障害者と健常者には厳密な一線など存在しない。私はそう考えています。

私も介助員をやっていた頃、何度か仕事のこととか人間関係で精神的に落ち込んだり悩んだりしましたが、そんな時、知的ハンディのある子供たちの笑顔とスキンシップにどんなに救われたか知れません。大人社会の偽善ぶりと比べたら彼らはなんと純粋な心をもっていることか。健常者だって障害者に助けられることがたくさんあるのです。

※（「けんぶんろく」180号 1993年7月1日）より

6月の日報から

1日	福祉セミナー(国際交流会館)
2日	菊池推進教員の会販売
5日	市議との意見交換会
8日	ヘルパー養成講習講座講演会
10日	芦北高校交流会
11日	第一生命健康支部紙すき販売
12日	熊本県同和教育就学児前販売
19日	ゆう工房記念式典販売
20日	バック連総会
22日	パソコン教室
23日	熊本県同和教育課題別研販売
23日	砥用小学校講演会

99年6月牛乳パック回収

稲田小学校	97.0kg
河内中学校	65.7kg
西山中学校	25.0kg
宇土高校	22.7kg
月出小学校	114.4kg
画図小学校	58.0kg
健軍小学校	56.9kg
泗水東小学校	26.0kg
鮑田東小学校	125.2kg
託麻市民センター	94.7kg
秋津市民センター	29.2kg
花園市民センター	70.1kg
幸田市民センター	39.8kg
清水市民センター	74.5kg
西部市民センター	6.0kg
東部市民センター	30.0kg
南部市民センター	17.3kg
大津市民センター	33.0kg
龍田市民センター	23.9kg
佐土原郵便局	41.4kg
武蔵・五国地郵便局	81.0kg
平成郵便局	16.4kg
秋津郵便局	23.5kg
横手郵便局	18.3kg
熊本中央郵便局	27.0kg
本山郵便局	25.0kg
鉄砲塚郵便局	33.8kg
北水前寺郵便局	39.2kg
小島郵便局	31.0kg
熊本東郵便局	11.0kg
城東郵便局	12.5kg
上通郵便局	28.0kg
戸島団地郵便局	36.2kg
田連郵便局	19.1kg
北部郵便局	12.5kg
高平郵便局	38.0kg
北常山郵便局	50.1kg

水前寺駅前郵便局	2.3kg
秋津郵便局	36.0kg
水前寺公園郵便局	9.5kg
萩原郵便局	5.7kg
東海学園前郵便局	1.6kg
供合郵便局	19.0kg
麻生田郵便局	4.0kg
南千反畑郵便局	7.3kg
京町郵便局	7.9kg
大江6丁目郵便局	28.0kg
貯金事務センター郵便局	8.0kg
銭塘郵便局	24.5kg
近見郵便局	8.0kg
野越郵便局	6.3kg
川尻郵便局	86.9kg
北見地域福祉コミュニティセンター	37.0kg
北見西地域福祉コミュニティセンター	2.5kg
一宮地域福祉コミュニティセンター	13.4kg
北見東地域福祉コミュニティセンター	3.8kg
北見南地域福祉コミュニティセンター	40.0kg
北見北地域福祉コミュニティセンター	21.0kg
グリーンコープ共生社南支店	731.5kg
グリーンコープ共生社西支店	506.1kg
グリーンコープ共生社北支店	729.9kg
グリーンコープ共生社東支店	647.7kg
グリーンコープ宮崎	200.0kg
グリーンコープ鹿島	1080.0kg
物流センター	1666.0kg
くまもと生協	724.4kg
熊大生協	16.7kg
ソロブチミストさくら	12.2kg
セカンド	50.9kg
五福地域開発センター	19.4kg
J A河内支店	24.8kg
J A白浜支店	18.7kg
J A小山・戸島支店	5.9kg
J A中島支店	24.0kg
J A天明支店	3.0kg
J A海路口支店	10.0kg
個人4人分	40.8kg
熊本総合女性センター	19.0kg
スカイマート新地店	162.8kg
天明総合支所	28.0kg
北部総合支所	27.3kg
河内総合支所	15.0kg
龍田総合支所	34.5kg
藤原総合支所	3.5kg
熊本労働金庫	99.8kg
甲斐しんご様	0.5kg
台信商店	79.5kg
中央公民館	5.3kg
熊本西保健所	2.6kg
熊本保健所	1.0kg
北部保健センター	16.2kg
南部保健センター	10.0kg
熊本市役所	55.3kg
命と土を考える会	15.5kg

99年6月上質紙回収

YMCA長嶺センター	17.0kg
YMCA国際センター	7.0kg
YMCA中央センター	33.0kg
熊本ゼミナール武蔵ヶ丘校	78.7kg
熊本ゼミナール熊本校	19.9kg
ヒューマンネットワーク熊本	12.5kg
熊本県同和研協議会	23.5kg
熊本県福祉人材センター	25.0kg
熊本県高齢者総合相談センター	4.0kg
画図プロパン	27.5kg
グリーンコープ共生社東支店	123.3kg
くまもと生協	86.7kg
ミヤデン	12.2kg
熊本学園大学	68.9kg
熊本県リハビリテーション学院	11.4kg
スカイマート新地店	54.2kg

九八〇年第三種郵便物認可(毎月4回 5・10・15・20の日発行) 発行日 一九九九年 七月十五日 定価五十一円
KAPD通巻四八二号 発行人 熊本県身体障害者 定期刊行物協会 熊本市大江五丁目九十一 片岡ビル1Fヒューマ

1000000 熊本県

編集後記

梅雨の時期に入り、雨の日が続いていましたが、日を追う毎に暑さが厳しくなっています。毎日が変な天気気分にはスッキリしないです。天候と業の影響でちよつと体が動かなくなり、一週間西日本病院に入院していました。入院したときは、完全な「うつ」状態に入り込み、トイレに行くのもイヤでしたが、開き直り時間が解決してくれると、思っていたら精神的に楽になり、退院する事が出来ました。

Withでは、皆さまからの声(どんな事でも構いません)を募集しています。載せてみたいと思われる方は労働センターまでお寄せ下さい。お待ちしております。

編集長 久島雅樹